

松井かずみ後援会会報

平成28年12月発行

「2016広島東洋カープ優勝パレード」、松井市長も車上の人に



■優勝パレード、オープンバス全景

平成28年11月5日(土)、25年ぶりにリーグ優勝を果たした広島東洋カープの優勝パレードが、広島市、広島県、広島商工会議所をはじめ地元報道各社、広島東洋カープで構成する「2016広島東洋カープ優勝パレード・優勝報告会実行委員会」の主催により、平和大通りで行われました。

当日は、松井市長、湯崎知事とも真っ赤にディスプレイされたパレード用の二階建てオープンバスにカープ選手とともに乗車し、沿道に集まった多くのカープファン、市民の皆さんとともに、優勝の喜びを分かち合いました。



■バス上、笑顔の松井市長・湯崎知事

「松井かずみを囲む会(勉強会)」開催

平成28年10月29日(土)、「松井かずみを囲む会(勉強会)」がメルパルク広島にて開催されました。土曜日中の開催にもかかわらず多くの方々に参加いただき盛会となりました。

今回の行事は「松井かずみ後援会」が主催でしたが、後援会や「松井さんを支える会」といった応援団体の枠にこだわらず、より多くの方に声をかけ、また法人にも参加いただけ



るような形として、現行法で認められている政治資金パーティー形式で初の開催となりました。

行事は2部構成で、第1部は「松井かずみ後援会」平岡会長の挨拶で始まり、続いて松井一實市長による講演会を行いました。その後休憩をはさんで第2部、懇親会(情報交換会)へと移りました。「松井さんを支える会」神出会長の乾杯により懇親会開始、松井市長も全テーブルを廻り情報交換等に努め、和やかな雰囲気での懇親会が進行しました。中締めには「松井かずみ後援会」永町副会長が登壇、一本締めで締めくくり散会となりました。

当日の会合について、松井市長は「今後、年に1、2回程度は今回のような形であっていいのではないかと考えている。私がどんなフレームワークで市政を考えているか、自分の思いを改めて語り、これからはワークライフバランスや社会保障制度などソフトの部分について、「自助・共助・公助」を組み合わせた施策をしっかりと打ち出し、決意をきちんとお示しする機会として、今後も今回のような会を設けていきたい。」と語りました。



■平岡会長挨拶



■乾杯(神出亨氏)

*松井一實市長 講演会内容 については、第3面に一部掲載しております。

「迎える平和」の推進、成果が着実に現れる

広島市が「平和の取組」として掲げる「迎える平和」の推進(*1)、また松井市長が会長をつとめる平和首長会議(*2)で昨年採択された集中取組項目(*3)にある「各国為政者への被爆地訪問の要請」の成果が、本年になって着実に現れています。

その代表的なひとつが、本年5月のバラク・オバマ米国大統領の広島訪問です。この訪問は、アメリカ合衆国の現職大統領としては初となる歴史的な出来事でした。またその前月4月にはG7広島外相会合が開催され、G7各国の外務大臣が平和記念公園を訪れました。



■オバマ大統領を出迎える松井市長



■オバマ大統領、献花

1. オバマ大統領の広島訪問

平成28年5月27日、G7首脳会議(伊勢志摩サミット)を終えたバラク・オバマ米国大統領は広島を訪れ、平和記念資料館で被爆の実相に触れるとともに、自ら折った鶴を2人のこどもに手渡しました。その後、大統領は原爆死没者慰霊碑への献花、さらに17分に及ぶ演説や被爆者との対話を行い、「核兵器のない世界の実現」に向けた決意を広く世界に示しました。



■オバマ大統領スピーチ

2. G7広島外相会合の開催と原爆死没者慰霊碑献花

平成28年4月10日～11日、G7広島外相会合が開催され、4月11日にはG7各国外相が平和記念公園を訪問しました。最初に訪れた平和記念資料館では、各国外相は熱心に展示を見学し、平和への思いを芳名録に記帳しました。続いて、松井市長、湯崎知事の先導により原爆死没者慰霊碑への献花が行われ、さらには、急遽、原爆ドームを訪れることとなり、松井市長が原爆ドームについて説明しました。



■原爆ドームの説明をする松井市長



■G7外相献花

(*1)「迎える平和」の推進…広島市HPより

核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けては、核保有国の為政者をはじめ、より多くの人々に広島に来てもらい、被爆の実相に触れ、被爆者の体験や平和への思いを共有し、核兵器廃絶に向けた決意を新たに積極的に努力してもらうことが重要です。そのためNPT再検討会議など各国の為政者が広島に集い、核兵器廃絶に向けた議論をするための国際会議の開催を目指します。

(*2)平和首長会議

平成28年12月1日現在 世界162カ国、7,196都市加盟(内日本国内は1,655都市、国内全都市の95.1%)加盟都市合計人口は10億人(世界人口の1/7)
会長は松井一寛広島市長で副会長は田上富久長崎市長をはじめ世界15市長となっている。

(*3)昨年度の平和首長会議理事会で採択された今後集中して取り組むべき項目

- ・各国為政者への被爆地訪問の要請…*
- ・加盟都市を2020年までに10,000都市に拡大
- ・青少年交流を通じた被爆の実相の継承 等



■G7歓迎レセプション

市長講演会 内容「目指すべきまちの実現に向けて～200万人広島都市圏構想」



「松井かずみを囲む会(勉強会)」での松井市長講演会について(1面関連)

講演は1時間余りで、表題の200万人広島都市圏構想をベースとしつつ、市政全般にわたる現状から今後に向けての幅広い方向性についての内容でした。

当日の参加者からは「広島の街が着実に変わっていることを実感した・・・」「200万人広島都市圏構想の意味や意義がよくわかった・・・」等の声がありました。

以下に講演資料の一部を掲載しております。

◎**圏域づくりのポイント**
旧来の発想を乗り越え、圏域全体を視野に入れた施策展開を図ることで各市町がそれぞれの強みを伸ばし弱みを相互に補いながら、個性を生かして輝くことができる圏域を構成する。



◎**経済面**
ヒト・モノ・カネ・情報がめぐる都市圏



◎**生活面**
どこに住んでも安心して暮らしやすい都市圏



◎**行政面**
住民の満足度が高い行政サービスを展開できる都市圏



◎**連携協約の締結**
広島広域都市圏協議会の関係市町長による締結の様子



◎**滞在型の一大観光圏の形成**
観光面での圏域連携の一例



経済面や生活面で深く結びついている圏域内の23市町との強固な信頼関係を基盤として、国の「連携中枢都市圏」制度を活用しながら、地域の資源を圏域全体でいかす様々な施策を展開することで、圏域全体の活性化と圏域内人口200万人超の維持を目指す「200万人広島都市圏構想」の実現を図ることとしています。

平成28年3月には、23市町との間で連携協約締結するとともに、都市圏の目指す将来像とその実現に向けて取り組む具体的な施策を盛り込んだ「広島広域都市圏発展ビジョン」を策定しました。

本施策の展開に当たっては、まず、圏域内外からのヒト・モノ・カネ・情報が圏域内で「循環」し、圏域内の地域資源や地域産業が付加価値を生み続ける「ローカル経済圏」の構築を図ることとしています。

後援会ニュース

「松井かずみ後援会」総会開催される

平成28年4月23日(土)、「松井かずみ後援会」総会がメルパーク広島にて開催されました。総会では27年度の事業報告、収支報告等を実施。総会の後は懇親会・情報交換会を開催、会員同士の親睦を深めました。

「菜の花会」発足 松井かずみ後援会・女性部会

本年度から松井かずみ後援会・女性部会「菜の花会」を発足しました。

本会の趣旨は「松井かずみ後援会」活動の一環として、女性の視点で行事を企画立案、開催し、より広いネットワーク作りと後援会組織の充実を図ることです。



■総会時・菜の花会案内



■川から縮景園へ



■川から広島の街を見る

本年度の後援会総会にて発足説明

を実施、その後部会員を募り、7月、11月に行事を実施しました。いずれの行事も、広島を自由にめぐり、雁木タクシー(ボート)を利用するもので、川から縮景園を訪れたり、河岸でピクニックを行ったりとユニークな行事となりました。参加者にも大変好評で、川から見る広島の街の風景に魅了されていました。

*「菜の花会」入会希望の方は後援会事務局へご連絡ください。

松井一寛(まついかずみ)プロフィール



■昭和28年(1953年)1月8日生 広島市東区牛田 出身

■学歴 広島市立牛田小学校、広島市立牛田中学校、広島市立基町高等学校、
京都大学法学部 卒業

■主な経歴

昭和51年(1976年) 労働省入省、その後厚労大臣官房総務課長・統括審議官(国際担当)ILO理事(政府代表)等歴任し、平成20年(2008年)中央労働委員会事務局長

平成23年(2011年) 第36代広島市長就任

平成27年(2015年) 広島市長再選(二期目) 現在に至る

■家族 妻、三女一男

■座右の銘 「温故知新」

■趣味 コーラス(バス担当)、油絵、最近は書道

■好きな食べ物 お好み焼き(うどん派)



松井かずみ後援会 入会のご案内

松井かずみ後援会は松井かずみの政治活動を支援することを目的とする団体です。

よりよい広島市政の発展を願い、講演会・座談会・研修会等の開催や、関係諸団体との連携、会員相互の親睦を深める活動等を行います。

本後援会は、松井かずみを応援していただける個人の方なら入会いただけます。広島市を「世界に誇れるまち」にするため、今後とも全力投球できるよう多くの方々のご支援・ご協力をお願いいたします。

【入会申込】

入会申込手続きは後援会事務局へFAXまたは電話、E-Mailにてお問い合わせください。

後援会ホームページ(matsui.hiroshima.jp)のお問い合わせページからもアクセスできます。

《編集後記》

会報第6号をお届けします。

さて本年は広島にかかわるイベントが多い年でした。G7広島外相会合、翌月のオバマ米国大統領の広島訪問、そして広島カープ25年ぶりのリーグ優勝と、広島が日本、世界で話題となりました。注目される都市、広島にあって松井市長は存在感を示し、着実にその成果が現れています。

松井かずみ後援会会報 第6号 発行年月 平成28年12月 松井かずみ後援会 会報編集室

松井かずみ後援会事務所

〒730-0806 広島市中区西十日市町10-12第3西十日市ビル303

E-Mail matsuienkoai@ae.auone-net.jp Tel:082-233-2467 Fax:082-233-2478